

## 平成24年12月第15回教育委員会定例会

【日 時】平成24年12月21日（金）午後3時00分～午後5時30分

【場 所】北栄町役場大栄庁舎 第4会議室

【出席者】福光純一委員長・河本恒夫委員長職務代理者・斎尾暁美委員・磯江典子委員・岩垣教育長・田中教育総務課長・西村生涯学習課長・岩田指導主事・桑本指導主事・大庭教育総務課室長

### 【議事日程】

1 会議録署名委員の指名 河本委員、磯江委員を指名

2 行政報告

教育長

・11月6日県教委学力向上戦略会議について

※県知事と県教委との協定書について市町村教育長招集・説明

・いじめと協定書について

⇒柱は増やさない。こどもは学校だけでは育たない、社会でも育つ。

市町村教委の位置づけは。⇒主体は、県知事・県教委で項目に入れるが、

指標には盛り込まない。市町村の位置づけについての明確な回答はなし。

・12月18日北栄町議会行政報告について

※教育委員会の内容は、議題のみであり中身を知りたい。⇒詳細を報告したい。

・学校・警察通報制度について

※県警と県教委協定締結済み。北栄町は、12月25日調印を予定。

・教育連絡会について

※教職員の落ち着いている。

※ 小 年生は学年懇談会后落ち着いてきた。

保護者本人がこどもの様子を説明し心配が解消した。こどもは薬の服用を始めた。

※いじめ状況： 2件 1件解消、1件引き続き見守り

3件 1件解消、2件見守り観察、具体的な方策はなし。

教育総務課長

・教育委員会の開催について

・工事等の発注について

・12月6日暴風警報に伴う4校の臨時休校について

・訴訟の状況について

※12月4日判決あり。謝罪文：却下、賠償：棄却、訴訟費用：原告負担。

原告が判決書を受け取ってから2週間以内控訴可能。

= 12月14日郵送受理⇒12月28日控訴期限。

## 生涯学習課長

- ・人権同和教育小地域懇談会の実施結果について
- ・北栄町部落差別をはじめあらゆる差別をなくする総合計画審議会について
- ・「北栄ゆら由良川くんだり」意見交換会について
- ・自治会生涯学習部長研修について
- ・人権週間にかかる町内事業所訪問について
- ・第3回北栄町バドミントン大会について
- ・平成24年度北栄町部落解放文化祭について
- ・今後の予定について
  - ・第43回北栄町元旦マラソン&ウォーキング大会
  - ・平成25年北栄町成人式

(委員長) 小地域懇談会は、参加者が減となっている。過去の参加者の推移は。

(事務局) 資料のとおり。

(委員長) 内容は。

(事務局) ビデオを視聴し意見交換を行っている。意見交換が苦痛となっており参加者が少ない要因の一つになっている。

(委員) 年代別に多い・少ないがあるが、若い人は参加が少ない。過去には婦人部が出て声かけをしていた。そうしたことで意見が言いやすい環境となる。

(事務局) 地域によって取り組む温度差がある。

(委員長) 教育委員会が人権学習を推進することは難しい。自治会で取り組むべき。

(事務局) 過去は行政が運営をしていた。現在は自治会で運営してもらっている。

(委員長) 教育委員会では限界があり、他の部局でやるべき。生涯学習課は業務が多すぎる。

(教育長) 運営を自治会に任せている。自治会は負担感を感じるようだ。

(委員) 上手に懇談をしているところはあるか。

(事務局) 司会を上手にされているところもある。慣れていない方には厳しい。

(委員) 上手にされている点をアドバイスしてはどうか。

(委員長) 審議会で十分審議されたい。解放文化祭は町全体で。

(事務局) 各地区が中心となって開催し、町全体から参加している。

(委員) 町全体としてはという面はある。

(教育長) 文化センターがそれぞれにあるため、それぞれで実施すると地区では考えている。また、補助金を廃止したこともある。地区で話し合いをしてもらうこととしている。町で実施することにより広いテーマで実施できる。

(委員) 人権講演会はいつか。

(事務局) 7月ごろに開催。

(委員) 7月の時期にやる意味は。

(事務局) 7月には部落解放月間がある。

(委員長) 文化祭の実行委員は。

(委員) 各地区、部落解放同盟、地区会館長、学校教員。

(委員長) 範囲が狭いので広がらないのでは。自治会長会やPTAが入ればどうか。

(事務局) 参考としたい。

(委員長) 図書館の平日利用者が固定されている。利用者が少ない。貸出数を教えてほしい。農業で暇な時には図書館に行く人も多い。町民が図書館へ足を運ぶ施策を考えては。

(委員) 冊数は大栄地区の方が多い。北条地区では借りられないか。

(事務局) 北条地区でも大栄地区や県の本を借りることができる。PRが必要。

(委員) 図書館が書店のレイアウトのようにしている自治体もある。レイアウトを考えてはどうか。

(委員) 新書のPRを個別にしてはどうか。

(事務局) 琴浦町はTCCにPRしている。北栄町もしていきたい。

(教育長) 学校司書と共同で進め、図書について冊子にしてPRしている。同様に取り組んではどうか。

(事務局) 図書館20周年となる。平成25年度はフロアを活用したものができたらと考えている。12月21日にはクリスマスコンサートを開催する。館長は「読書のまち北栄町」とするように本と人を結びつけるツールとして活用している。

(委員) 自治会生涯学習部を招待しては。

(委員長) 行かない人はいかない。

(委員) 出前講座の状況は。人気講座は。

(事務局) 福祉、防災、税金が多い。

(委員長) 図書館の充実を図ってほしい。図書館に入った場所の工夫をしてはどうか。

(事務局) 参考としたい。

### 3 議 事

議案第66号 準要保護児童生徒の認定について

※原案のとおり承認。

議案第67号 区域外就学について

※原案のとおり承認。

### 4 報告事項

・平成24年12月北栄町議会定例会一般質問等について

(委員) こども園の正職員数については足りていないのでは。

(教育長) 逆のことを言われた。子に対する職員定足数は足りていない。増員することは困難である。

(委員) こども園となったが。

(教育長) 大谷も含めこども園は一環として体制を整えている。

(委員) 園長はどう考えているのか。

(教育長) 職員を増やしてほしいと考えている。臨時職員も町の職員。園で指導してもらっている。

(委員長) 給食費は食材費のみ。議員は承知しているか分らない。

- ・平成25年度教育環境等に対する小・中学校PTA等からの要望について  
(事務局) 通学路にも関係しているが、六尾地内県道の買収についての質問があった。県道路管理者が取り組みを進めている。

東新田場中学生の登校時バス乗車の要望があった。

(委員) 何が危ないか、何の支障があるかで判断したらいい。

## 5 協議事項

- ・「学校・警察連絡制度」に関する協定について

※12月25日町と警察都が協定書を締結。

(委員) 学校と警察の連携は。

(教育長) できている。今回は校長から警察へ依頼する。

(委員) 青少年育成町民会議は防止に関すること。今までは連絡調整がなかったということか。

(教育長) そういうわけではない。しかし、個人情報や具体的な事案を見てしっかりと判断しなければならないが、今までは事案が発生した後の対応であり、かつ、凶悪化、低年齢化、また、多発している現状である。したがって、今回は、早期発見、未然防止をするため、諸条件を整理したうえで、事案発生前から情報共有をするもの。とりわけ校長からの事前連絡・対応が可能となったもの。

- ・町長と教育委員が語る会について

※1月11日(金)午後3時から

(委員長) 町長の教育に対する思い、マニフェスト「教育するなら北栄町」、まちづくりビジョンでの位置づけから思いを伺い、共有し、教育委員会における取組みを検討し推進したい。

## 6 その他

- ・次回教育委員会 定例会 1月29日(火)午後1時30分から